



# 希望のケルン

第134号  
2026.2.25 発行

## 令和7年度地域づくりフォーラム

今年度の地域づくりフォーラムが盛大に開催されました。当日は表彰式から始まり、第2部のまちづくり講演会では県外からの来場者も迎えるなど、延べ250名を超える華やかな場となりました。

このフォーラムは、地域全体で青少年を見守るとともに、地域づくりに貢献している自治会・事業所・個人を顕彰し、更にはまちづくりについて研鑽を積むことを目的に開催されています。

### 第1部 いいね大賞表彰式

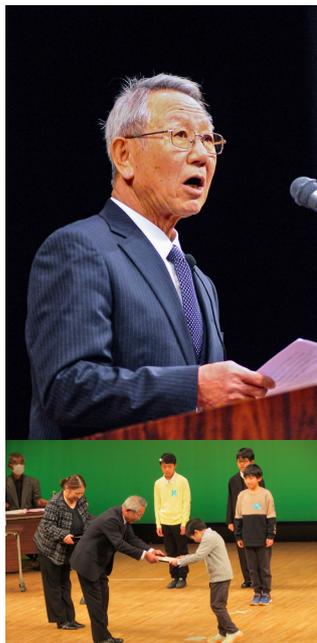
黄海小学校・藤沢小学校・藤沢中学校の児童生徒を含む、38名の受賞者が出席しました。一人ひとり壇上で名前を呼ばれ、賞状が授与されました。緊張した面持ちで登壇した皆さんも、授与の後には晴れ晴れとした表情を浮かべていたのが印象的でした。



黄海小7名・藤沢小6名の受賞



藤沢中18名の受賞



### 第2部 まちづくり講演会

「高齢社会にいきいきと生きる」をテーマにした講演と演劇が行われました。

ラクトネスの畠山あけみ氏は「コツコツ貯筋のすすめ」と題し、軽運動を交えて会場全体を楽しく巻き込みました。

続いて、爪切りパチパチwakoの三浦和子氏は、レシートの芯を使ったストレッチや正しい爪切りの方法を伝授。「いつまでも歩き続けられる足作り」の大切さを学びました。

最後を飾ったのは「光栄荘劇団」による演劇です。幕が上がると、迫真の演技に開始早々から涙ぐむ来場者が続出。演者の熱演に、誰もが食い入るように見入っていました。



### what? 特別養護老人ホーム光栄荘 光栄荘劇団



地域づくりフォーラムの最後を締めくくったのは、今年で結成10年目を迎えた「光栄荘劇団」の皆さんです。

「地域を支える認知症」がテーマで、認知症を患う本人の切実な思い、見守る家族の葛藤、そして支え手側の戸惑いや希望。誰もが直面しうる現実を真正面から描き出す舞台に、会場は深い感動に包まれました。

10年という歩みが凝縮された、熱いメッセージの伝わるステージとなりました。



## 3月の予定

### 第98回リサイクル集団回収事業

開催時間は6時半～7時半となります。今年度最後の事業です。ご協力お願いします。

3月1日(日) 黄海地区

3月8日(日) 八沢地区

詳しい内容はSNSで情報発信中です/  
藤沢町住民自治協議会

〒029-3405

一関市藤沢町藤沢字仁郷12-5

電話：63-5515 Fax：63-5517

HP：https://dontokoi-f.com/

メール：fujji@dontokoi-f.com

